News ニュース

駅などのバリアフリー状況公表

国土交通省

国土交通省は10日，2013年3月末現在の公共交通機関のバリアフリー化状況を公表した．バリアフリー法に基づき，1日当たりの平均利用者が3,000人以上の旅客施設（鉄道駅3,491か所，バス発着駅50か所，旅客船乗り場16か所，空港33か所）などの状況をまとめた．

段差が解消したのは鉄道駅83%，バス発着駅82%，旅客船乗り場88%，空港85%．旅客施設全体では83%だった．

点字ブロックは鉄道駅93%，バス発着駅80%，旅客船乗り場69%，空港94%．施設全体では93%で設置していた．

障害者用トイレは鉄道駅80%，バス発着駅63%，旅客船乗り場71%，空港100%で設置．施設全体では80%だった．

また，移動等円滑化基準の適合車両は鉄道車両60%，ノンステップバス44%，旅客船29%，航空機93%で導入されていた．

（福祉新聞・第2689号　2014年10月20日）

お知らせ

2015年度ボバース概念小児領域8週間講習会

発達障害を呈する小児に対して，個々の障害本質を深く掘り下げるための分析評価と，個別ごとの療育援助のプログラムを進行させる実践方法を，独自に開発して，研究と専門教育を重ねてきたBobath夫妻の卓越した業績は世界的に広く認められている．このたび日本で開催される本講習会は，London Bobath Centerを始めとして世界各地で行われている“Bobath Concept Training 8 Week Course for Pediatric Field”に相当するもので，Bobath夫妻および後継者らが発展させてきたBobath概念の理論と知識背景および実技を伝達指導し，わが国における小児領域リハビリテーション事業の発展を図ろうとするものである．

日　時：2016年1月12日（火）～3月4日（金）

内　容：ロンドンボバースセンターで開催されている8週間基礎講習会に準ずる．
＜講義＞ボバース概念の歴史，小児神経学，小児中枢神経疾患病因論，個体発生学，正常発達知識と臨床応用，学習障害児・脳性まひ児・重度脳損傷児の各論，感覚・知覚・認知の正常発達と障害分析，コミュニケーション，摂食機能，そのほかPT・OT・STの各論/＜実技＞姿勢制御，運動制御，正常分析と問題点整理，促通手技，運動効果器の生理的調整，感覚統合調整，その他/＜デモンストレーション＞PT・OT・ST各インストラクター/講師による患者治療実証/＜治療実習＞実際の患者治療を指導する．

会　場：社会医療法人大道会森之宮病院（大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1-88）

講　師：鈴木恒彦（大阪発達総合療育センターセンター長）ほか医師数名，紀伊克昌ほか理学療法士ボバースインストラクター数名，ほか作業療法士，言語聴覚士インストラクター

受講費：324,000円（消費税込，宿泊費・食費は含みません）

定　員：20名（申し込み多数の場合は選考のうえ決定）

受講対象者：小児経験年数3年以上の理学療法士，作業療法士，言語聴覚士，医師

申し込み方法：申し込み用紙をダウンロード(http://homepage2.nifty.com/bobath/)し，必要事項をご記入のうえ，事務局宛に郵送ください．＊インターネットで申し込み書をダウンロード，印刷できない場合，返信用封筒（82円切手貼付）およびCP基礎コース希望と書いたメモを同封のうえ，事務局宛に受講申し込み用紙をご請求ください．

問い合わせ・申し込み先：〒536-0025　大阪府大阪市城東区森之宮2-1-88
森之宮病院講習会準備室内宛（担当：福井）
Tel：06-6962-6722　Fax：06-6969-9667

申し込み締め切り：2015年8月29日（金）必着

主　催：社会医療法人大道会

共　催：アジア小児ボバース講習会講師会議（ABPIA）

後　援：（社）日本作業療法士協会

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2014

2026/10/13 09:37:51